

議案第 2 号

平 22 都 市 計 画 第 693 号

平成 23 年（2011 年）2 月 14 日

山口県都市計画審議会

会 長 村 田 秀 一 様

山口県知事 二 井 関 成

防府都市計画道路の変更について（諮問）

下記のとおり都市計画道路を変更することについて、都市計画法（昭和 43 年法律第 100 号）第 21 条第 2 項において準用する同法第 18 条第 1 項の規定により、貴会の意見を求めます。

記

防府都市計画道路の変更（山口県決定）

都市計画道路中 3・3・5 富海大道線を次のように変更する。

種別	名称		位置			区域	構造				備考	
	番号	路線名	起点	終点	主な経過地	延長	構造形式	車線の数	幅員	地表式の区間における鉄道等との交差の構造		
幹線街路	3・3・5	富海大道線	防府市大字富海字椿峠	防府市大字台道字西奥河内	防府市大字牟礼、大字高井	約 22,240m		4車線	20.5m			
	構造形式の内訳		防府市大字富海字亀山第一	防府市大字江泊字上水落		約 810m	地下式	4車線	10.25m×2			
			防府市大字牟礼字大將軍	防府市大字東佐波令字二ノ鳥越		約 1,780m	地下式	4車線	10m×2			
			防府市大字下右田字久保田	防府市大字高井字角田		約 370m	嵩上式	4車線	21.5m			
						約 19,280m	地表式	4車線	10m×2 ~30m	山陽自動車道と立体交差3箇所 3・3・1 環状一号線と立体交差1箇所 3・3・2 防府山口線と立体交差1箇所 幹線街路と平面交差5箇所		
	幅員の内訳					20.5m	約 7,890m					
						21.5m	約 390m					
						22m	約 2,860m					
						25m	約 2,600m					
			25.25m	約 1,750m								
			28.25m	約 840m								
			30m	約 3,020m								
			10.25m×2 (トンネル部)	約 810m								
			10m×2 (トンネル部)	約 2,080m								

「区域及び構造は計画図表示のとおり」

理 由

3・3・5 富海大道線

本路線は、周南市境から防府市街地北部を東西に走り、山口市境に至る、防府都市圏の骨格を形成する幹線街路であり、周辺都市拠点との連携を促進する道路として位置付けられています。

この度、周南市大字戸田地内及び防府市大字富海地内における道路拡幅事業の実施に際して、地質調査結果の反映、土砂災害警戒区域の回避、現行の設計基準の適用等により道路計画を見直し、区域の一部を変更しようとするものです。

新 旧 対 照 表

旧 新	種 別	名 称		位 置			区 域	構 造				備 考	
		番 号	路 線 名	起 点	終 点	主 な 経 過 地	延 長	構 造 形 式	車 線 の 数	幅 員	地表式の区間における 鉄道等との交差の構造		
旧	幹 線 街 路	3・3・5	富海大道線	防府市大字 富海字椿峠	防府市大字 台道字西奥 河内	防府市大字 牟礼、大字 高井	約 22,240m		4 車線	20.5m			
		構造形式の内訳		防府市大字 富海字亀山 第一	防府市大字 江泊字上水 落		約 810m	地下式	4 車線	10.25m ×2			
				防府市大字 牟礼字大将 軍	防府市大字 東佐波字 二ノ鳥越		約 1,780m	地下式	4 車線	10m×2			
				防府市大字 下右田字久 保田	防府市大字 高井字角田		約 370m	嵩上式	4 車線	21.5m			
							約 19,280m	地表式	4 車線	10m×2 ～30m	山陽自動車道と立体交差 3 箇所 3・3・1 環状一号線と立体交 差 1 箇所 3・3・2 防府山口線と立体交 差 1 箇所 幹線街路と平面交差 5 箇所		
		幅員の内訳		20.5m		約 7,890m							
				21.5m		約 1,810m							
				22m		約 2,860m							
				24.5m		約 1,170m							
				25m		約 2,600m							
				30m		約 3,020m							
				10.25m×2 (トンネル部)		約 810m							
			10m×2 (トンネル部)		約 2,080m								

旧 新	種 別	名 称		位 置			区 域	構 造				備 考	
		番 号	路 線 名	起 点	終 点	主 な 経 過 地	延 長	構 造 形 式	車 線 の 数	幅 員	地表式の区間における 鉄道等との交差の構造		
新	幹 線 街 路	3・3・5	富海大道線	防府市大字 富海字椿峠	防府市大字 台道字西奥 河内	防府市大字 牟礼、大字 高井	約 22,240m		4車線	20.5m			
		構造形式の内訳		防府市大字 富海字亀山 第一	防府市大字 江泊字上水 落		約 810m	地下式	4車線	10.25m ×2			
				防府市大字 牟礼字大将 軍	防府市大字 東佐波字 二ノ鳥越		約 1,780m	地下式	4車線	10m×2			
				防府市大字 下右田字久 保田	防府市大字 高井字角田		約 370m	嵩上式	4車線	21.5m			
							約 19,280m	地表式	4車線	10m×2 ~30m	山陽自動車道と立体交差 3 箇所 3・3・1 環状一号線と立体交 差 1箇所 3・3・2 防府山口線と立体交 差 1箇所 幹線街路と平面交差 5箇所		
		幅員の内訳		20.5m		約 7,890m							
				21.5m		約 390m							
				22m		約 2,860m							
				25m		約 2,600m							
				25.25m		約 1,750m							
				28.25m		約 840m							
				30m		約 3,020m							
				10.25m×2 (トンネル部)		約 810m							
10m×2 (トンネル部)				約 2,080m									